

事業所名		児童デイパーチェ				放課後等デイサービス				支援プログラム（参考様式）				作成日		2025 年		10 月		8 日	
法人（事業所）理念		・私達は小さな要望にも耳を傾け心を込めて支援します ・私達はどんな時も耳を傾け、心を込めて支援します ・私達は安心、安全な環境づくりに努めます ・私達は仲間を尊重し、チームワークで職務に臨みます ・私達は法令を遵守し、安全で適切な施設運営を行います																			
支援方針		「楽しい放課後」をモットーにしています。居心地の良い雰囲気、ホッとする環境を提供し、その中で子どもの成長を育みます。「挨拶ができる」「決められた事に、取り組む事ができる」「声がけに沿った行動が取れる」「お友達と仲良くできる」等の目標に沿って支援します。学校を卒業し、就労に向けた準備を様々な活動を通して行います。屋外活動・公共機関を使った外出支援・外食支援・地域交流を行い、社会に根付く1人の人間としての振る舞いが身につけられるように支援し、スムーズな就労となるようサポートします。																			
営業時間		学校課業日				11 時		30 分		17 時		30 分		送迎実施の有無		<div>あり</div>		なし			
学校休業日		10						16		00											
		支 援 内 容																			
本人支援	健康・生活	「自分で身支度できる」「忘れ物がないか確かめる事ができる」「時間の感覚を掴み、切り替えて次の行動ができる」「服を着る。たたむ。しまう」等、生活の中で欠かせない要素を身に付けられるよう支援します。ゲーム性を持たせて楽しみながら活動を行い、生活する上で欠かせない要素を取り入れ、学び習得できるようにします。																			
	運動・感覚	外遊び（アスレチック・プール等）を始め、ヨガボール運動、音楽リトミック、シフォンスカーフやコグトレ棒を用いて「身体の使い方」を習得します。運動機能・バランス感覚・距離感・力の強弱を意識した、運動プログラムを組み、健やかな成長を促します。また、集団ならではのパラバルーン運動を取り入れ、みんなと協力してボールを動かしたり、バルーンを持ち上げる等の運動で、体幹を鍛えると共にお友達と運動を通して仲良く触れ合い「運動の楽しさ」を感じるよう支援します。																			
	認知・行動	様々な玩具や、絵カードなどで、「色」「形」「数」「大きさ」を学ぶ場を提供します。外遊びの中では交通ルールを学ぶ機会とし、「車や自転車から我が身を守ること」「道路を歩く時に気をつけること」を学べるよう支援します。また、コミュニケーションの難しさから生じる行動の「予防方法」を考え、他者との適切な関わり方や、距離感を学べるよう支援します。																			
	言語コミュニケーション	ゲームや、絵本、手遊びや歌など様々な場面と方法で、発語を促します。毎日行う「季節の歌」の合唱で、楽しく声を出し、発語の促しを行います。また、言葉だけではなく、ジェスチャーや絵カードなど、子どもに合った方法を一緒に探り、支援します。「自分の気持ちが言えるとスッキリする」を前提に、その児童の気持ちに寄り添い、コミュニケーションを図ります。																			
	人間関係社会性	他者とのスムーズな関わりを取れるように支援します。ルールを交えた遊びや活動を取り入れ、社会性を導きます。外出支援や、地域交流の機会を多く提供し、他者と気持ちの良いコミュニケーションが取れるよう、また、「自分の気持ちが伝わると嬉しい」を感じられるよう支援します。集団だからこそ発生する、様々な人間関係を鑑み、スムーズに関係が構築できるように見守り、サポートします。自分も、相手も大切にできるよう導きます。																			
家族支援		保護者が今抱えている困り事を、気軽に話せるように、日頃から環境作りをし、保護者の要望に応じて相談支援を行います。年に数回、保護者参加の活動を行い、日常の様子を観覧できるようにしています。								移行支援		ライフステージを考慮し、適切な時期に適切な支援の場に繋がります。電車に乗る、買い物をする等の活動を取り入れ、社会の仕組みを学ぶ場を提供し、ライフステージが上がっても困らないよう支援します。									
地域支援・地域連携		地域に向けた行事を行い、様々な人との交流を持ち社会性を養います。図書館・児童館・区の体育館・警察署・消防署・地域の楽団や駄菓子屋さん等、多方面の方との交流の場を持ち、社会の一員として繋がりをもちます。								職員の質の向上		テーマを決めて勉強会を行ったり、各事業所に赴き、研修を行い、各職員のスキルの向上に努めます。外部の研修を受講し、受講後に他の職員に向け、研修会を開き、スキル・質の隔たりを解消します。									
主な行事等		◆春：消防署見学・ひな祭り・節分祭・室内運動会・防災訓練 ◆夏：プール・プラネタリウム鑑賞会・映画祭（図書館）・工場見学 ◆秋：ハロウィンパレード（地域商店街） ◆冬：クリスマス会・初詣・年始の挨拶巡りスタンプラリー ※防災訓練・消防署見学・体育館あそび・電車でGOスタンプラリー																			